

お届けします! 役立つ情報 & 使えるデータ

# 話のたまご

2010  
12月号

この「話のたまご」に掲載されている情報に関するお問い合わせや、グラフ、画像のご使用については、下記までお願いいたします。

東京ガス株式会社 広報部  
〒105-8527 港区海岸1-5-20  
TEL.03-5400-3886  
<http://www.tokyo-gas.co.jp/tamago/>

INDEX

## ～特集 家庭でできる省エネのコツ～

**エネルギーを知ろう**  
～冬はエネルギー需要のピーク～  
●年々増加する家庭でのエネルギー消費

**STEP2 ライフスタイルの工夫で省エネ**  
●バスルーム編 ●リビング編  
●キッチン編

**STEP1 エネルギーはどう使われるの?**  
●家庭で一番使われているエネルギーの用途は?  
●ムダなく効率的に使えるエネルギー、ガス。

**STEP3 省エネ型機器を活用して省エネ**  
●エコジョーズ ●ガス温水床暖房  
●ピピッとコンロ ●エネファーム

## エネルギーを知ろう ～冬はエネルギー需要のピーク～

私たちが、日々の生活で何気なく使っているエネルギー。

直接見ることはできないため、その存在は実感しづらいものがありますが、知っているだけでもエコな暮らしにつながります。

### 年々増加する家庭でのエネルギー消費

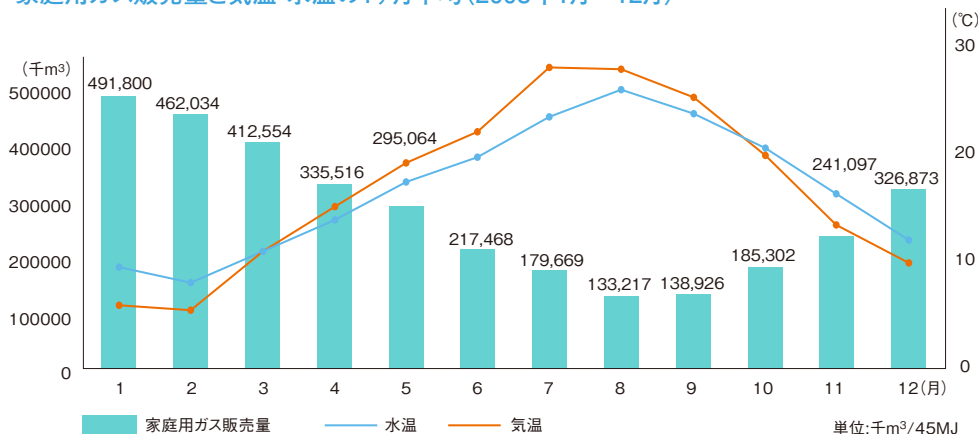
省エネは、私たちの暮らしの中にも徐々に浸透してきています。これからも省エネを進めるためには、まず最初にエネルギー使用の実態を知ることが大切です。

日本のエネルギー消費量は、工場などの産業用はほぼ横ばいですが、各家庭で使用しているエネルギー消費量は年々増え続けている傾向にあります。資源エネルギー庁のエネルギー白書2010によると、オイルショック前の1973年度の家庭用エネルギー消費量を100とすると、2008年度には208.4となっており、現在は2倍以上エネルギーを

消費しています。

その要因は、生活の利便性・快適性を追求する私たちのライフスタイルの変化です。私たちの身の回りには数多くの家電製品やガス・石油機器が普及しました。また、核家族化が進んだことにより、人口は減少傾向にあるものの、世帯数は増え続けています。各種機器の保有台数もこれに比例しているため、各家庭でのエネルギー消費量も増加し、さらに、生活時間の多様化や個室化、高齢化による在宅時間の増加など、複合的な要因もあります。

家庭用ガス販売量と気温・水温の1ヶ月平均 (2008年1月～12月)



特に冬は暖房をはじめとして、各家庭におけるエネルギー需要のピークです。ファンヒーターなどの暖房器具が頻繁に活躍するため、ガス料金が高くなるのは気温が低いからともいえますが、実はそれ以上に関係してくるのが水の温度です。お風呂や台所、床暖房などは、水をお湯にする時にガスを使うので、ガスの需要は気温よりも水温に左右されます。一番水温の低い冬が、エネルギー需要のピークになります。

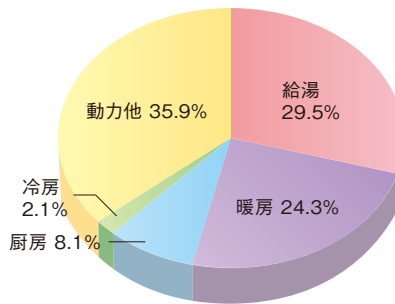
## STEP1 エネルギーはどう使われるの？

私たちの暮らしに欠かせないエネルギーの用途を知ることが、省エネ行動の第一歩です。

### 家庭で一番使われているエネルギーの用途は？

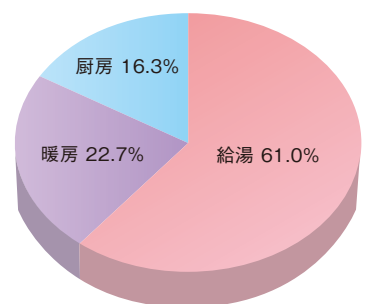
日々の暮らしの中で使用しているエネルギーの用途がどうなっているか、ご存知でしょうか？一番は動力他で、35.9%とかなりのパーセンテージを占めています。次いで給湯、暖房が続いています。都市ガスの使用用途を見ると、半分以上が給湯で使われ、次いで暖房と厨房となっています。省エネを考えた場合、このデータをもとに大きな比率を占めているものから優先的に実行していけば、CO<sub>2</sub>削減だけではなく、光熱費の削減につながるなど、省エネ効果も大きくなります。

ご家庭で一番使われているエネルギーの用途



出典：「エネルギー・経済統計要覧 2010年版」  
財団法人 省エネルギーセンター

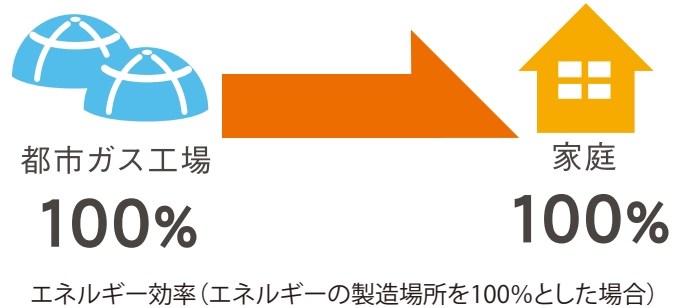
都市ガスの使用用途



出典：「エネルギー・経済統計要覧 2010年版」  
財団法人 省エネルギーセンター

### ムダなく効率的に使えるエネルギー、ガス。

一般的な家庭では電気とガスが主なエネルギー源になっており、その使用量は生活が豊かになるにつれ、年々増加しています。都市ガスは製造工場で作られ、網の目のように広がるガス導管を経て各家庭に送られますが、電気と違って工場から各家庭に届くまでのロスがほとんどありません。製造・輸送時のエネルギー効率は約100%であり、ムダなく効率的に使うことができる優れたエネルギーといえます。一方、電気は主に火力発電所で作られ送電線を通して各家庭に送られますが、発電や送電線で送られる段階で、約63%ものエネルギーが失われています。



## STEP2 ライフスタイルの工夫で省エネ

家族皆が使うバスルーム、リビング、キッチンからの見直しが効果的です。  
日々の生活の中でできることから始めましょう。

### バスルーム編 —— 水を大量に使うお風呂だからこそ、気を付けたいポイントです。

#### ◎ 給湯式でお湯張りをする

浴槽にお湯をためていく給湯式と水からお風呂を沸かす風呂釜とを比べると、給湯式の方が効率的です。給湯式の方がお湯を沸かす仕組みが効率的なため、1日207gのCO<sub>2</sub>を削減でき、年間3,987円の節約になります。



\*浴槽の水を湧かした場合、各所要時間は  
給湯式:8.1分、風呂釜式:35.2分

年間の省エネ効果



3,987円 (ガス) 34.1m<sup>3</sup> 75.4kg-CO<sub>2</sub> (ブナの木15.1本分)

\*1日1回×365日として算出

#### ◎ シャワールの時間を短くする

シャワーはつい出しっぱなしで使ってしまいがちですが、1日1分間シャワールの時間を短くするだけで省エネになります。1日77gのCO<sub>2</sub>を削減でき、年間1,492円の節約。こまめにお湯を止める習慣をつけることが大切です。



\*シャワー湯量12ℓ/分の場合

年間の省エネ効果



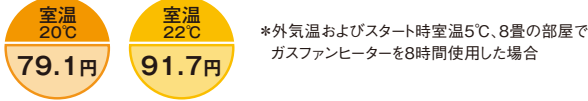
1,492円 (ガス) 12.8m<sup>3</sup> 28.2kg-CO<sub>2</sub> (ブナの木5.6本分)

\*1日1回×365日として算出

リビング編 —— みんなで過ごす空間だからこそ、率先して始めましょう。

◎ 暖房の設定温度を2度下げる

冬の推奨温度は20℃ですが、実際には21～24℃と高めになりがち。外の冷気は窓から入りやすいので厚手のカーテンを利用したり、着るものを工夫して設定温度を2℃下げれば約10%の省エネが可能です。ちょっとした工夫で、1日239gのCO<sub>2</sub>を削減と年間2,131円の節約になります。

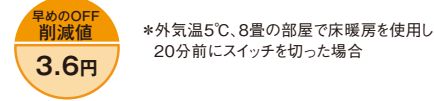


年間の省エネ効果



◎ 余熱で暖をとる

暖房機器は、スイッチを切った後もしばらく暖かさが残ります。寝る前や出かける前は早めにOFFすると、余熱もしっかり利用できます。床暖房であれば、20分前が目安。1日81gのCO<sub>2</sub>を削減でき、年間604円の節約になります。



年間の省エネ効果



キッチン編 —— ちょっとしたことでも省エネにつながり、お料理も楽しくなります。

◎ 炎は、はみ出さないようにする。

炎は、鍋底からはみ出さない程度が最も効率的。例えば、20cmのやかんには中火が最適です。強火で炎がはみ出した部分は鍋に伝わらず、弱火だと時間がかかり、放熱する量が多くなってしまいます。これだけで、1日15gのCO<sub>2</sub>を削減できる上、年間289円の節約になります。

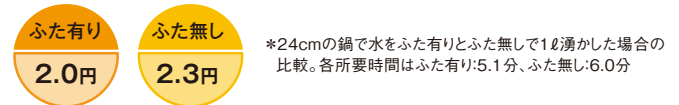


年間の省エネ効果



◎ 鍋にはふたをする

麺類をゆでたり、お湯を沸かしたりするときには、“ふたをする”習慣をつけること。鍋に伝わる炎の熱を多く利用でき効率的で、ガスの消費量を2割も減らせます。1日20gのCO<sub>2</sub>を削減でき、年間388円の節約になります。



年間の省エネ効果



各データの使用数値

基本条件	水温 15℃      お風呂の湯温 40℃      浴槽 200ℓ
ガス料金 (税込)	ガス料金 116.80円/m <sup>3</sup> (東京ガス/供給約款 東京地区等 料金表B 平成21年10月現在の原料費調整後の単位料金) *エコジョーズ利用の場合は「湯ったりエコぶらん(家庭用高効率給湯器契約)」の割引を適用 *床暖房利用の場合は「暖らんぶらん(家庭用ガス温水床暖房契約)」の割引を適用

省エネ効果などの数値は、一定の条件により算定したものであり使用方法や使用環境によって異なります。

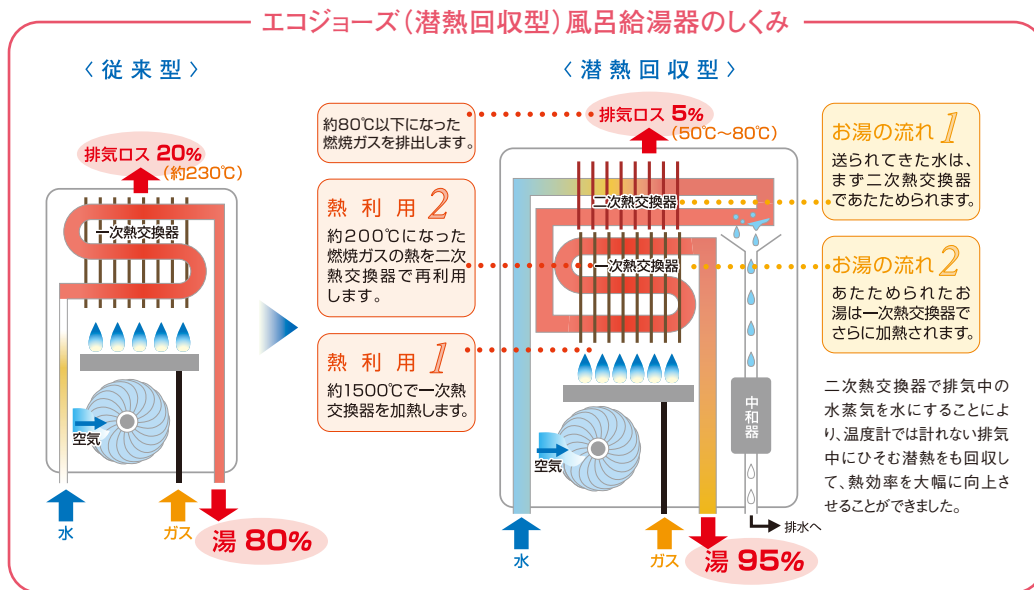
## STEP3 省エネ型機器を活用して省エネ

機器を買い替えたり、新しく購入する際は、省エネ効果の高い機器を選ぶことも重要です。機器の詳細やお得な料金メニューは、LIVING ONLINEをご覧ください。 <http://www.gas-living.com/>

### エコジョーズ

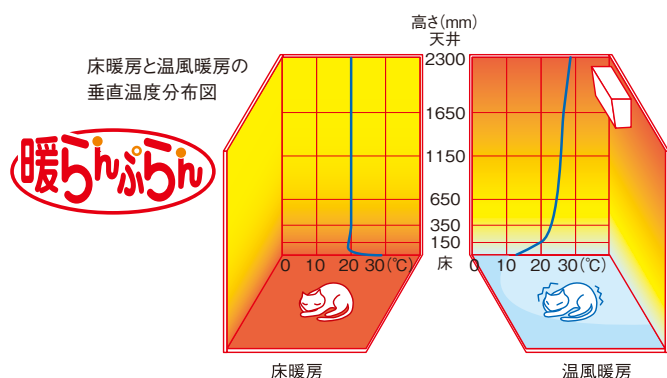
家庭用の潜熱回収型高効率給湯器「エコジョーズ」は、80%だった従来の給湯効率を95%にまで向上させた最新の給湯器です。従来

型よりも大気中に不要な熱の放出を低減させることにより、CO<sub>2</sub>排出量を約13%削減でき、多くの行政で補助金制度が導入されています。



### ガス温水床暖房

エコジョーズで作られた温水を利用するガス温水床暖房は、温風暖房と違い、床面からおだやかに部屋全体を暖めるので、低めの設定温度でも暖かさを感じることができます。不快な風がないので、肌やのどにもやさしくハウスダストを舞い上げる心配もありません。床面からのふく射熱と熱伝導で“日だまりのような”暖かさを感じることができます。



### ピピッとコンロ

最新の高効率バーナーは、炎の広がりをおさえることによって、熱効率を56%まで向上させています。さらに「ピピッとコンロ」に搭載している「調理タイマー」は、設定時間になると自動消火するので煮過ぎ・焼き過ぎがなく余計なエネルギーの消費を防止します。



### エネファーム

家庭用燃料電池エネファームは、発電で生じた排熱を捨てずに給湯や暖房に利用できるのでエネルギーのムダがなく、CO<sub>2</sub>の排出量も大幅に削減できます。

